

【部課名：健康こども部こども育成課】

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
民間認定こども園等運営補助事業		保育サービスの充実を図るため、民間認定こども園が実施する保育内容の充実を図るための事業を補助することにより、子どもの生活と健全な発達を保障するとともに、保護者の仕事と子育ての両立及び地域の一般家庭への子育てを支援し、もって、児童福祉の充実に資する。		指標	総計の現状値	R6実績値	民間認定こども園等が行う各種事業への補助を行った結果、安定した園運営に寄与したことで、待機児童数が0で推移するとともに、一時預かり事業の指標が向上するなど、保護者の保育ニーズに応える成果が表れた。	本事業において、補助金交付対象となる市内民間認定こども園等10園中、一時預かり事業を行う園が5園に留まっていることが課題である。今後は、課題の解消に努めることで一時預かり事業の充実を図る。
総合計画の位置づけ				保育所等待機児童数	0	0		
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			一時預かり事業利用者数	1,713人	1,811人		
個別目標	こどもたちが笑顔で育ち安心して育てられる子育て世代に選ばれるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
		R5決算額	118,952	90,030				
個別目標の方向性	現代の保育ニーズに沿った多様な選択肢のある就学前教育・保育環境を整備し保育の質の向上をめざします	R6決算見込額	142,797	103,986				
		R7予算額	154,215	124,357				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
認可外保育施設健康診断助成事業		認可外保育施設の保育の充実を図る為、認可外保育施設に従事する職員に対し、健康診断を実施することにより、利用する児童の衛生・安全を確保し、児童の健全育成に資することを目的とする。認可外保育施設を利用する児童の衛生・安全対策事業として、認可外保育施設の保育従事者及び調理担当職員の健康診断に要する経費の一部を補助金として交付する。		指標	総計の現状値	R6実績値	本市に所在する認可外保育施設に対して100%実施することができた。また、利用職員数も10人を超えており、認可外保育施設を利用する児童の衛生や安全の確保、更には健全育成に資するものになっていると判断する。	補助健診項目の内容を感染症（結核、赤痢、サルモネラ菌、O-157）の有無に限定していることから、通常の健康診断以外に受けれる必要があること等が課題として挙げられる。今後も、認可外保育施設に対して、本事業の周知に努める。
総合計画の位置づけ				保育所等待機児童数	0	0		
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			一時預かり事業利用者数	1,713	1,811		
個別目標	こどもたちが笑顔で育ち安心して育てられる子育て世代に選ばれるまち	事業費（うち市負担額）【千円】					これに伴い、安全な保育事業の実施という安心感を与え、一時預かり事業の利用の増加につながったと判断する。	
		R5決算額	57	19				
個別目標の方向性	現代の保育ニーズに沿った多様な選択肢のある就学前教育・保育環境を整備し保育の質の向上をめざします	R6決算見込額	58	19				
		R7予算額	84	84				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
病後児・体調不良児保育事業		教育・保育サービスの充実を図るため、病児・病後児・体調不良児保育を実施することにより、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成及び資質の向上を図り、もって児童福祉の充実に資する事を目的とする。		指標	総計の現状値	R6実績値	教育・保育の実施を受けている児童が病気又はけがの回復期にあり、集団保育の困難な期間において一時的にその児童を預かり、保育を行った。また、保育中に体調不良となった場合、認定こども園等における緊急的・保健的な対応を行った。	本事業に対応している園が少数のため、利用希望者全員が利用できない状況が発生することがある。今後整備される施設については、病児・病後児・体調不良児保育の利用に伴い、一時預かり事業の市民の認知が進んだことで利用者数が増加したと判断する。
総合計画の位置づけ				保育所等待機児童数	0	0		
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			一時預かり事業利用者数	1,713	1,811		
個別目標	こどもたちが笑顔で育ち安心して育てられる子育て世代に選ばれるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
		R5決算額	10,406	3,470				
個別目標の方向性	現代の保育ニーズに沿った多様な選択肢のある就学前教育・保育環境を整備し保育の質の向上をめざします	R6決算見込額	11,265	3,755				
		R7予算額	35,038	6,170				

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
あしゆびプロジェクト事業（こども育成課）		子どもたちに対し、足指の運動を中心とした取組を行うことを通じ、足部のトラブルを未然に防止し正しい育成を促すとともに、怪我をしない身体や正しい姿勢を習得できる環境づくりを進める。			指標	総計の現状値	R6実績値	市内就学前施設7園所において、5歳児に対して、あしゆびの力を鍛え、体幹を安定させることを目的とした「未就学児向けあしゆびプロジェクト」を実施。「跳び箱運動」「陸上運動」を中心とした計7回の体育指導を通して、あしゆびの強化や浮指の改善に務めること等の取組により指標の向上に寄与することができた。
総合計画の位置づけ					健康に关心があり、健康活動に取り組んでいる市民の割合	67.2	70.7	本事業の効果検証において、定量的なエビデンスをもって評価することが難しい側面がある。引き続き、左記の取組を行うことで、児童のあしゆび強化等を通じた健康意識の向上を図るなかで、効果検証方法や、わかりやすいエビデンスの求め方についても検討を行う。
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち				健康チェック実施者数	4,115	5,499	
個別目標	ヘルスリテラシーが高くそれぞれの身体と心の状態にあった多様な健康づくりが実践できるまち	事業費（うち市負担額）【千円】	R5決算額	3,065	3,065			
個別目標の方向性	一人ひとりが未病予防対策を主体的に取り組むことのできる環境づくりを進めます	R6決算見込額	3,808	3,808				
		R7予算額	2,557	2,557				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
民間認定こども園等施設整備助成事業		国・府補助金等を活用し、民間認定こども園が実施する整備事業を補助することにより、子どもを安心して育てることができる体制整備を行うことを目的とする。/民間認定こども園等が実施する整備事業に対して、国・府補助金等交付要綱に定められた市負担分及び国・府補助金を民間事業者に交付する。			指標	総計の現状値	R6実績値	新規に認定こども園を設立、既存の認定こども園を移設する事業者に対し、交付を行った。/令和8年度から運営予定の認定こども園に対する補助金なので、現状の数値に直接影響を与えてはいないが、今後の待機児童数の減少や一時預かり事業利用者数に寄与すると考える。
総合計画の位置づけ					保育所等待機児童数	0	0	今後も認定こども園等の老朽化等に伴い、施設の統廃合や改修等が必要になってくるので、いづみおおつ子ども未来プラン等の計画に沿って適切に取り組む必要がある。
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】	R5決算額	245,215	51,356			
個別目標	こどもたちが笑顔で育ち安心して育てられる子育て世代に選ばれるまち	R6決算見込額	75,012	25,010				
個別目標の方向性	現代の保育ニーズに沿った多様な選択肢のある就学前教育・保育環境を整備し保育の質の向上をめざします	R7予算額	675,032	225,012				
事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
保育所維持管理事業		就業と子育ての両立の実現に向けて、保育所施設の整備・充実を図り、児童数の変化と多様な保育ニーズに対応した保育環境を維持管理する。			指標	総計の現状値	R6実績値	建物の老朽化が進んでいる中で、保育所の運営に必要な最低限の施設維持管理は行っている。/保育所の正常な運営が出来ないと、待機児童数や一時預かり事業利用者数に大きな影響を与えることとなる。
総合計画の位置づけ					保育所等待機児童数	0	0	建物の老朽化が激しく、維持管理のための費用も増大しているが、予算も限られているため、可能な範囲でしか改善を行えず、多くが簡易修繕になってしまっている。
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち	事業費（うち市負担額）【千円】	R5決算額	13,027	13,027			
個別目標	こどもたちが笑顔で育ち安心して育てられる子育て世代に選ばれるまち	R6決算見込額	13,023	13,023				
個別目標の方向性	現代の保育ニーズに沿った多様な選択肢のある就学前教育・保育環境を整備し保育の質の向上をめざします	R7予算額	12,386	12,386				

事業名		事業目的/概要		総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
認定こども園維持管理事業		就業と子育ての両立の実現に向けて、認定こども園施設の整備・充実を図り、児童数の変化と多様な保育ニーズに対応した保育環境を維持管理する。		指標	総計の現状値	R6実績値	建物の老朽化が進んでいる中で、認定こども園の運営に必要な最低限の施設維持管理は行っている。/認定こども園の正常な運営が出来ないと、待機児童数や一時預かり事業利用者数に大きな影響を与えることとなる。	建物の老朽化が激しく、維持管理のための費用も増大しているが、予算も限られているため、可能な範囲でしか改善を行えず、多くが簡易修繕になってしまっている。
総合計画の位置づけ				保育所待機児童数	0	0		
基本目標	みんなが生き生きと心豊かに健やかに暮らせるまち			一時預かり事業利用者数	1,713人	1,811人		
個別目標	こどもたちが笑顔で育ち安心して育てられる子育て世代に選ばれるまち	事業費（うち市負担額）【千円】						
個別目標の方向性	現代の保育ニーズに沿った多様な選択肢のある就学前教育・保育環境を整備し保育の質の向上をめざします	R5決算額	106,811	106,811				
		R6決算見込額	106,140	106,140				
		R7予算額	111,324	111,324				